

いつもの明日 家は詠う

家は歌の姿たりうるか

家とは、歌の重なりなのではないかと考える。生活が展開する場所、新たな知らない自分の側面に出会える場所、建築の究極とも言える家では、感じたこと・考えたことを表現する言葉が見つからない時がある。短歌は経験や心のゆめめきに輪郭を与えることができる。家とはそんな言葉や造形、経験の重なりの中から浮かび上がるものなのではないだろうか。



各小空間と生活のイメージ
分岐配置によって生まれた間も建築・家の一部となる

01 はじまり：建築と短歌について

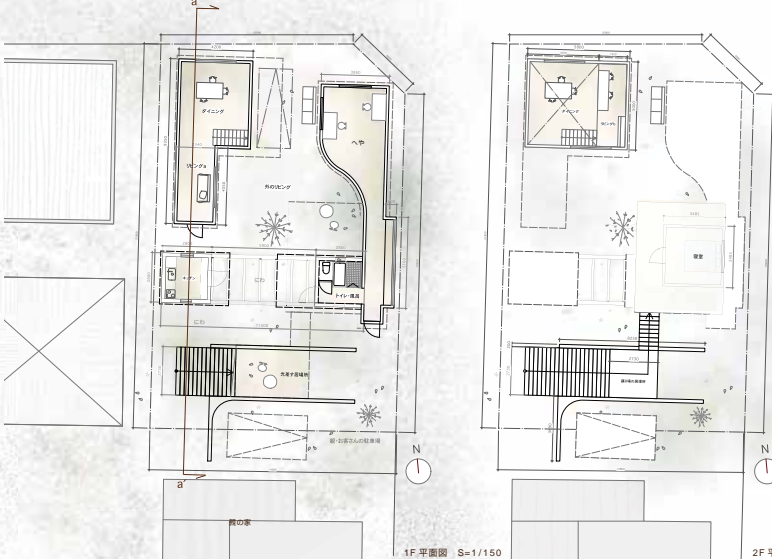
私はこれまで5年間、建築設計の勉強をする前、短歌を読んできました。短歌は、五・七・五・七の三十一音の言葉のリズムを基準とした短い歌情詩を指します。短歌の特有の形式を基準とした、自由な言葉の連なり、その厳選された言葉の響きあいと多様なレトリック、時代性、情緒性、多様な解釈の可能性は、建築設計のそれとアナログ的に結びつく観点が多く、建築と短歌の両方に取り組みすることで、双方の表現がより豊かになるのではないかと考えています

04 本計画の特徴：設計プロセス

敷地を調査し、図面を描くという通常の設計過程の間に敷地からイメージをドライブさせた短歌の解釈を挟むことで、ある種の周辺環境・機能に対するエラーを含んだ小空間が設計される。これを基に、実際の環境に対して再度空間の調律を行うことで、通常の設計プロセスからは生まれ得ない特異な形態が現れる。これは短歌の持つ解釈の余地を十分に含む言葉そのものの存在であり、3次元の空間に短歌の次元を加味した設計である。

07 設計：短歌から建築へ

各短歌について何を意識し、何を感しながら短歌を読んだか、建築の具体的な空間に設計図を起こしていく際の思考の一端を以下に示す。各短歌から、平面図または断面図へとノテーションすることにより、除外される実行性を、体験を通して保持できるように、また他設計物との関係を意識し再編・調律を行った。本計画では、親子3人家族のための住居を想定している。



1F 平面図 S=1/150

2F 平面図 S=1/150

03 コンセプト：短歌によって新たな家のリズムを探る

敷地に立ち詠ったイマジナリーな短歌をもとに短歌を建築空間へと昇華させたとき、ステレオタイプな建築言語は風に飛ばされ川に流されて見えなくなっていた。敷地に落ちる希望の言葉はうねり、壁となり、屋根となり、家を力強く支えるだろう。建築への漠然としたイメージと短歌だけが残されたとき、短歌の意味、住まいのカタチが同時にリズムとして浮かび上がる。それは家となり、新しい建築の生まれる瞬間となるだろう。

06 設計手法：短歌をきっかけに設計する

1. 選定敷地に短歌を詠う本計画では5首を採用した
2. 詠った短歌をもとに短歌と建築計画を往復しながら5つの住宅機能を持つ小空間の設計を行う
3. 再解釈をもとに1/50 模型を作成する
4. 周辺模型を作成、また大まかに建物配置を決定し、再び敷地の周辺状況を照らし、各空間を環境へ調律する
5. 再度1/50 模型を作成し最終確認を行う



スタディ過程：
短歌を立面から考えるか、平面から考えるかを見定め、立ち上げていく



スタディ過程：
1/50 模型で配置検討を重ねた。配置の検討の中で各空間の取り合い、周辺環境との関係を踏まえながら修正を繰り返した。手前 roomB は、スタディの過程で実行性 600mm の出窓を設けた。出窓により、通りから至る奥へ視線が通るようになった。



a-b 断面図 S=1/150

<p>わたしたちはまだ知らないねえ きみの輝かぬ量も 明日の天気</p> <p>知らない将来への予感。それは私だけのものでもなく、知らない、知り得ないことになつた心の動きを。</p>	<p>たんぼほの穂毛をゆすって落とすとす子と 今は忘れて一緒に落とす</p> <p>生活にまつわる環境の変化をはずすべくよく見ている。それぞれの今を、過ごす日々々に、忘れが が入入る。</p>	<p>明日の結核やきもちだって せんじい確かそう言つてたし</p> <p>日々のエラーと変化を感じる時が家には必要だと思ふ。エラーは新鮮さ、また知らない日々々々に向き合うこと。それは生きていることである。</p>	<p>お母さんって子どもだったのなんが変え、大人じゃないお父さんだよ</p> <p>通常では起こり得ない言葉の連なりは、私たちのまだ知らない感情を揺り動かす。現実とイメージの認識のズレが光る。</p>	<p>今なんと言つたかしたら七秒間 目を凝らぬ明日が来るから</p> <p>知らないこととは少し怖い、日々々に慣れてしまつて心が馴れ始める。新しい日々々々を迎える部屋の存在。</p>
---	--	--	--	---

各短歌に対応した空間の平面図・断面図の提案 S=1/150